

# 全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の 開催日程と開催地の決定要領

全国高校生中学生オリエンテーリング連盟

## 第1章 総則

### 1. 目的

全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会（以下「大会」という）を開催するにあたり、オリエンテーリングの競技の特性や、中学校、高校生を中心としていることなどから、日程や開催地の決定には多くの条件を考慮する必要がある。全国高校生中学生オリエンテーリング連盟（以下「本連盟」という）は、日程や開催地の決定を合理的に行うため、事前に要領を定める。

## 第2章 日程

### 2. 日程の原則

#### 2.1. 時期

時期の統一を図るため、原則として、大会は8月後半から、10月までの間に行う。ただし、8月の後半に行う場合には、熱中症等のリスクを考慮する。

日程を分割する場合には、本連盟理事会と大会委員会が協議し決定する。

#### 2.2. 曜日

大会は、開会式を含む全日程を土曜日及び休日に行うことが望ましい。ただし、曜日周り等でやむを得ない場合は、競技をできる限り土曜日及び休日に行うようにする。

### 3. 日程決定の手順

#### 3.1. 日程候補の選定

なるべく早い時期に、大会の開催が可能な日程の候補を複数設定する。

日程の候補は、他の重要なオリエンテーリングの行事等と重複しないことが望ましい。

### 3.2. ヒアリング調査

加盟各校に、日程候補の中で学校行事等と競合する日程がないかヒアリングを実施する。

ヒアリング調査の時点で予定が確定していない学校は、影響する可能性のある行事等の内容、開催日の予測に資する情報（通例の開催日等）、確定の予定日を申し送る。

### 3.3. 日程候補の絞り込み

ヒアリング調査の結果をもとに、比較的多数の学校の参加が可能である日程候補を絞り込む。開催地との交渉上必要な場合、候補を複数残しても良い。

絞り込み結果は、加盟各校に通知する。また、日程の絞り込み結果に基づき、他の大会が入らないように必要な措置を講じる。

### 3.4. 日程の確定

開催地の必要な施設等が確保でき、その日程での開催が可能になった段階で、日程を確定する。

## 第3章 開催地の選定

### 4. 開催地の原則

#### 4.1. 地域

開催地域は、なるべく分散することが望ましい。

#### 4.2. テレイン

テレインは、競技、演出及び安全確保等の面から適当なものがよい。

一般的に、テレインは直近の使用ないことが望ましいが、主に対象とする中学生、高校生があまり使用しないテレインであれば、これに準じていると見做すことができる。

#### 4.3. 受け入れ能力

大会には宿泊を伴うため、大会の開催規模に見合った会場施設及び宿泊施設等がなければ開催できない。

#### 4.4. 交通

公共交通でのアクセスを前提としており、公共交通でのアクセスがしやすい地域が望ましい。競技者の多い地域からは、バスを手配することも考慮する。オリエンテーリングの行われる地域は、人口が多くない地域が多く、交通機関も急な利用増への対応が難しい場合があることへの考慮が必要である。

### 5. 開催地決定の手順

#### 5.1. 開催地候補の選定

3.3 まで完了した段階で、日程候補に開催が可能と思われる開催地の候補を選定する。  
必要な場合、すべてのトレインの候補をクローズする。

#### 5.2. 開催地との交渉

開催地の候補から、優先順位の高い順に、トレイン、会場及び宿舍の管理者と交渉する。

#### 5.3. 開催地の確定

交渉が完了した段階で、開催地を確定し、必要な広報を行う。